

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業（令和2年度実施分）

(円)

計画書 No	事業名	事業概要	総事業費	うち交付金	事業期間		実績 (実施状況)	効果検証	担当課
					開始	完了			
1	「たかしま応援プロジェクト」地域通貨アイカ配布事業	地域経済の活性化ならびに市民の生活支援を目的に全市民に地域通貨（1人あたり1万円分）を配布する	484,317,155	483,678,000	R2.4.24	R3.3.25	受取数 47,804人 換金額 473,290千円	地域経済の活性化のため地域通貨を流通させることにより、売上が落ち込んでいる市内事業者での消費喚起による支援および様々な自粛等で疲弊する市民生活を支援することができました。	商工振興課
2	「たかしま応援プロジェクト」家庭学習支援給付事業	学校の臨時休校等により、家庭で過ごす子どもたちに対し、家庭学習支援や子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的に市内の18歳以下の子どもに図書カード（1人あたり3千円分）を配布する	19,194,000	19,100,000	R2.4.24	R2.6.5	6,398人 （1人あたり3,000円図書カード）	家庭で過ごす子どもたちに対し、読書による家庭学習の支援を図り、コロナ禍における家庭での学習機会の提供が図れました。	子育て支援課
3	「たかしま応援プロジェクト」感染拡大防止臨時支援事業	感染拡大防止を目的に滋賀県が行う休業要請に応じた中小企業・小規模事業者に対し、支援金（1事業者あたり10万円）を上乗せ支給する	39,900,000	35,000,000	R3.4.28	R3.10.15	協力事業者数 399事業者	休業要請等により応じていただいたことにより感染拡大が防止されるとともに、事業者における経営および雇用の維持が図られました。	商工振興課
4	「たかしま応援プロジェクト」水道事業会計繰出	市民への経済的負担の軽減ならびに地域経済活動の回復に資することを目的に水道料金基本料金（2か月分）を減免する	34,039,100	24,597,000	R2.6.24	R3.3.31	・水道使用者に対し、水道料金の基本料金を減免（6月請求分） ○20,116件	水道料金を減免することで、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援ができました。	上下水道課
5	「たかしま応援プロジェクト」下水道事業会計繰出	市民への経済的負担の軽減ならびに地域経済活動の回復に資することを目的に下水道料金基本料金（2か月分）を減免する	46,218,480	24,598,000	R2.6.24	R3.3.31	・下水道使用者に対し、下水道使用料の基本使用料を減免（7月請求分） ○14,767件	下水道使用料を減免することで、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援ができました。	上下水道課
6	感染症拡大防止事業（消毒液等購入）①	感染症の拡大防止を図ることを目的に予防資材を購入する ・不織布マスク ・消毒用アルコール(1,350ℓ) ・非接触体温計 ・その他感染予防資材	5,826,000	3,512,000	R2.5.14	R3.3.15	・不織布マスク 18万枚 ・消毒用アルコール 1,350ℓ ・非接触体温計 100台 ・その他感染予防資材	市内の公共施設や広域避難所等で使用するマスクやアルコール等を購入し、感染症の拡大防止を図りました。	防災課
7	感染症拡大防止事業（高島ちぢみマスクキット購入）	感染症の拡大防止を図ることを目的に、小中学生に布マスクを配布する ・感染防止用マスクキット（生地・紐）	1,980,000	1,980,000	R2.4.10	R2.5.15	感染防止用マスクキット（生地・紐）の配付 小学校児童 2,171人分 中学校生徒 1,113人分	全国的にマスクの調達が困難であった時期に、地場産業である高島ちぢみを使用したマスク作製キットを配布することで、児童生徒が着用するマスクの確保と学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができました。	防災課

計画書 No	事業名	事業概要	総事業費	うち交付金	事業期間		実績 (実施状況)	効果検証	担当課
					開始	完了			
8	感染症拡大防止事業（消毒液等購入）②	感染症の拡大防止を図ることを目的に、アルコール消毒液、啓発資材を購入 ・アルコール(185ℓ) ・携帯用スプレー ・感染防止啓発用チラシ用紙	308,000	308,000	R2.5.1	R2.5.25	・アルコール 185ℓ ・携帯用スプレー ・感染防止啓発用チラシ用紙	市内の公共施設や広域避難所等で使用するマスクやアルコール等を購入し、感染症の拡大防止を図りました。	防災課
9	公共的空間安全・安心確保事業	市所管施設内での感染リスクを軽減することを目的に、飛沫感染防止資材を設置(12施設 200台)する ・アクリルボードⅠ W1400:H1000 107台 ・アクリルボードⅡ W700:H700 78台 ・アクリルボードⅢ W1400:H700 15台	3,412,200	3,400,000	R2.4.30	R2.5.29	市所管施設内の窓口カウンターにアクリル板を設置 ・アクリルボードⅠ W1400:H1000 107台 ・アクリルボードⅡ W700:H700 78台 ・アクリルボードⅢ W1400:H700 16台	市所管施設内の窓口カウンターにアクリル板を設置したことにより、市職員、来庁者等の飛沫感染防止が図られました。	行政管理課 (財産管理課)
10	各種相談・申請支援窓口開設事業	市民生活の安定を図ることを目的に設置する臨時生活支援対策室開設に要する備品を購入する ・書棚 8台 ・袖机 10台	777,128	700,000	R2.12.22	R3.1.18	臨時生活支援対策室開設に要する備品を購入 ・書棚 8台 ・袖机 10台	市民生活の支援のために設置した部署において、必要な備品を購入したことにより、迅速かつ正確な事務の遂行と、個人情報等の厳重な管理ができる環境整備できました。	行政管理課 (財産管理課)
12	公立学校情報機器整備事業	臨時休業等におけるオンライン授業を効果的に行うことを目的に、市内小中学校における情報機器を整備する ・学習用タブレット端末 2,270台	279,721,351	180,600,000	R2.7.28	R3.2.26	学習用タブレット端末の整備 2,270台	新型コロナウイルス感染症により小中学校が臨時休業や学級閉鎖となった際、タブレット端末を活用したリモートによる家庭学習を行うことで、学習機会の確保が図れました。	学事施設課
13	内部情報系システム機器等更新事業	新しい生活様式に対応した市役所業務の改善を進めるため、オンライン会議システム機器を整備する ・オンライン会議用端末 12台	3,577,200	3,500,000	R2.9.30	R3.2.2	オンライン会議用端末、スピーカー、Zoomライセンス等 12セット	Web会議の積極的な活用でコロナ感染リスクを低減できました。また、交通機関による移動が不要になり、空いた時間を有効活用できるとともに、出張旅費の削減にもつながりました。	情報政策課
14	「たかしま応援プロジェクト」高島がんばる事業者サポート給付事業	事業収入が減少した事業者を支援することで、市内での事業継続の維持を図ることを目的に給付基準を満たす事業者を対象に一律10万円を支給する(給付要件) 対象期間のうちいずれかの月において事業収入(売上)が前年同月と比べ30%以上減少した市内に事業所等を有する中小法人等および個人事業者	159,500,000	159,000,000	R2.8.11	R3.3.22	交付事業者数 1,595事業者	事業収入の減少により事業の継続が困難になっている事業者に対し給付金を交付することにより、事業の継続などの支援を行うことができました。	商工振興課
15	「たかしま応援プロジェクト」団体客誘致支援助成事業	宿泊事業者が自ら行う、宿泊を伴う校外学習や合宿などの団体客へ誘致活動を支援することで、市内宿泊業の事業継続を図ることを目的に旅行会社、学校、各種団体等の代表者を対象者として、団体客1人1泊につき500円、バス1台につき5万円を支給する	14,873,500	14,873,000	R2.8.1	R3.3.30	延べ宿泊者数：13,112人 バス：194台	新型コロナウイルス感染症の感染拡大で旅行需要が落ち込み、厳しい状況下にある市内宿泊事業者等を支援するとともに団体旅行の需要喚起を行ったことで、観光入込客数は前年対比で▲27.1%（県観光入込客数は前年対比▲32.6%）に留めることができました。	観光振興課

計画書 No	事業名	事業概要	総事業費	うち交付金	事業期間		実績 (実施状況)	効果検証	担当課
					開始	完了			
17	避難施設感染防止対策事業	広域避難所における感染症対策を強化することを目的に、必要な資機材を整備する ・ダンボールパーティション 2,388組 ・ダンボールマット 257組 ・大型扇風機 111台	19,018,000	19,000,000	R2.9.7	R2.11.25	・ダンボールパーティション 2,388組 ・ダンボールマット 257組 ・大型扇風機 111台	広域避難所における感染症対策を強化するため、パーティション、ベッド、扇風機の物資購入を行い、感染症対策の迅速な対応および中長期の適切な避難所運営が可能となりました。	防災課
19	「たかしま応援プロジェクト」新生児特別定額給付金事業	特別定額給付金の対象から漏れた新生児を対象に、コロナ禍における保護者の経済的負担を軽減し、健やかな成長を支援することを目的に新生児特別定額給付金を支給する	19,200,000	19,200,000	R2.10.1	R3.3.31	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した新生児に対し10万円を給付した。 給付者数 192人 給付総額 19,200千円	国の特別定額給付金の対象外である令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した新生児の母等へ給付金10万円を支給したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響下で、不安を抱えながら出産した家庭への経済的負担の軽減を図れました。	総務課 (臨時生活支援対策室)
20	「たかしま応援プロジェクト」予防接種費用助成事業	新型コロナウイルス感染症の拡大期と季節性インフルエンザの流行期が重なった際の医療現場での混乱を抑制し、それぞれの治療への影響を未然に防ぐことを目的に下記の対象者に対し、インフルエンザワクチン予防接種費用の一部を助成する (対象者) ・65歳以上の高齢者（心臓等に障がいがあり身の回りの生活を制限される60歳以上の者を含む） ・義務教育以下の子ども（平成17年4月2日以降に生まれ、接種日当日に生後6か月以上の者） ・妊婦	26,528,700	9,800,000	R2.10.1	R3.2.28	(接種者数) ・65歳以上の高齢者（心臓等に障がいがあり身の回りの生活を制限される60歳以上の者を含む） 12,319人 ・義務教育以下の子ども（平成17年4月2日以降に生まれ、接種日当日に生後6か月以上の者） 5,192人 ・妊婦 65人 計 17,576人	65歳以上の高齢者（心臓等に障がいがあり身の回りの生活を制限される60歳以上の者を含む）、義務教育以下の子ども、妊婦に対しインフルエンザ予防接種費用を助成し、新型コロナウイルス感染症の拡大期と季節性インフルエンザの流行が重なった際の医療現場での混乱を抑制するためにインフルエンザ予防接種費用の助成を行い接種につなげました。	健康推進課
21	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休業により家庭で養育ができない子どもを放課後児童クラブで預かるために必要な経費について支援を行う	5,739,328	2,300,000	R2.4.13	R2.12.4	放課後児童健全育成事業所14か所	放課後児童健全育成事業所において、小学校の臨時休業時に平日の午前からの開設や事業所を閉鎖した場合の保育料の減免を行い、新型コロナウイルス感染症の影響下で不安を抱えながら生活する家庭への支援を行うことができました。	子育て支援課
23	学校保健特別対策事業費補助金【学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る】	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するために必要となる消耗品や学校備品を購入し児童生徒の新型コロナウイルス感染を防止する ・アルコール消毒液 ・加湿空気清浄機	33,208,649	13,200,000	R2.4.1	R3.3.26	感染症予防対策物品の購入 アルコール消毒液・オートディスペンサー・非接触式体温計・加湿空気清浄機・大型送風機・アクリルパーティション等	小中学校において、新型コロナウイルス感染症予防対策として必要な消耗品や備品を整備することで、感染リスクを最小限にしながら円滑な教育活動を継続することができました。	学事施設課

交付金合計: 1,018,346,000